

保護者各位

黒野こども園



初夏の風がさわやかに吹き、園庭の花も夏色に衣替えをして、元気いっぱい咲いています。

入園、進級より2ヶ月が過ぎましたが、子ども達は自分からやりたい遊びを見つけたり、気の合う友達と一緒に遊ぶ楽しさを共有しています。しかし、一緒に遊んでいる中で気持ちのぶつかり合いも生じてくるので、そんな時は保育教諭が間に入り、お互いの気持ちを伝えたり、必要な言葉を知らせたりして関わっています。

新しい遊具（セブン）が完成し、1ヶ月が経ちました。この1ヶ月で遊具の使い方を習得し、「先生、私これできるよ」と得意気に登り棒につかまり登り始める子がいました。下から登る様子を見てみると、自分で身体の向きを変え、どこをつかむのか、足はどこにかけるのかを考えながら遊ぶ様子うかがえました。下で見ている私は足を滑らせて落ちるのではないかとヒヤヒヤしていましたが、そんな心配をよそに自分の力で登りきることができました。すると別の子がやってきて、「僕もできるよ」と登って見せてくれました。また、一方でこんな子もいました。「私はここから登るのは怖いからあっちから行くね」と言って、自分が登れる場所から登っていました。日々遊びながら自分の苦手なことや得意なことを見つけ、友達の遊ぶ姿を見て挑戦してみようという気持ちが育っていると感じました。これから梅雨期に入りますが、子ども達がやってみたいと思ったり、わくわくするような保育環境を整えていきたいと思えます。

☆子どもが安心して生活できるために保育教諭が子どもにすること☆

- *自分の身の回りの片づけなど見通しが持てるように、見守りながら自分で出来た喜びを共有していきます。また、着替えの多くなる時期なので、衣服の着脱の仕方やたたみ方を知らせ、必要に応じて援助していきます。
- *一人ひとりとスキンシップをしっかりとって、甘えたい気持ちを十分に受け止めます。
- *保育教諭や友達と一緒に、自分の好きな遊びを十分楽しめるようにしていきます。
- *遊びの中でトラブルが起きた際は、友達と関わられるようになったことを認め、必要に応じて保育教諭が仲立ちをし、言葉で伝えることで子ども同士のやりとりを助けます。
- *遊具の安全な使い方を知らせ、戸外で十分体を動かして遊べるようにします。また遊んだ後は、自分達が出した玩具は保育教諭と一緒に所定の場所に片付けられるように伝えていきます。
- *梅雨期の衛生に留意し、水分補給や休息を取るなど、子どもの健康状態に気を付けます。
- *梅雨期の自然事象、自然物に触れ、身の回りの自然に興味・関心が持てるように環境を工夫していきます。
- *野菜の栽培を通して、食物に関心が持てるようにしていきます。

☆子どもの遊びや教育的活動☆



- *身の回りを清潔に保つことに関心を持ちます。
- *手洗い、うがいの大切さを知り、自分でやってみようとしています。
- *梅雨の時期の自然や動植物に関心を持ち、雨上がりに園庭に散歩に行き、雨具の使い方に慣れます。
- *遊びの中で、保育教諭や友達に自分の思いや感じた事を言葉で伝えようとしています。
- *保育教諭や友達と一緒に簡単なルールのある遊びをします。
- *興味関心のある遊びを気の合う友達と一緒に楽しみます。

☆お願いします☆

- *健康管理に十分注意し、登園時はよく視診をして異常がある場合は早目に手当てをして下さい。
- *梅雨期に入りますので、給食用具はもちろんのこと、着替え等についても清潔には十分ご配慮下さい。また、着替えやコップなど**必ず一つひとつに記名**をして持たせて下さい。また、消えかかっているものもありますので、もう一度ご確認ください。着替えストックの中には調節しやすい衣服を入れておいて下さい。
- *靴の左右を正しく履く事、靴箱へきちんと入れる事、かかとを踏まない事を今園で丁寧に伝えているところです。ご家庭でもぜひご協力お願い致します。また、衣服の着脱がまだ一人で出来ない子がいます。今後、戸外での水遊びが増えたり、汗をかきやすい時期となってきますので、ご家庭でも時間のある時にお子さんに着替えの方法を伝えて頂きたいと思えます。よろしくお願い致します。

☆スプーンの持ち方について☆

毎日「今日の給食なにかな」と楽しみにしている子ども達。同じ机に座った子とお喋りも楽しみながら食べています。「先生、おかわり」「全部食べたよ」とたくさんの声が聞こえてきます。中には箸を使って食べられる子もいますが、まだスプーンを使う子が多いです。さて、スプーンの持ち方ですが、お子さんはどのように持って食べていますか？下の図にあるように①、②の持ち方のお子さんは、③の持ち方で食べられるように伝えていきます。それが上手に出来るようになってから箸に移行していきましょう。また、もう片方の手で食器を持ったり押さえたりしながら食べられるようにも伝えていきます。ご家庭でお子さんと一緒に食事をしながら、スプーンを持つ手と反対の手の役割についても伝えて頂きたいと思ひます。

☆まあるくなると、楽しいことが始まるよ☆

先日、保育室にあったマイクを使ってみんなに名前を聞いてみました。「あ～あなたの おなまえは？」と歌いながら聞いてみると、「〇〇 △△です」とフルネームで答えたり、恥ずかしがりながらも「□□ちゃん」と答えることができました。いつマイクが自分に回ってくるのか、わくわくした子ども達の顔がとても可愛らしかったです。また、手を繋いで円になり、先生と一緒に歌を歌おうと誘うと、何人かの子が集まってきました。“しゃんしゃんしゃん”というわらべうたを歌うと、保育教諭の口や手の動きを見てすぐに歌を覚えた子ども達。一緒にいろいろな動物に変身して遊びました。「へびさんってどんな風かな」と問いかけると、両手を合わせて手をくねらせたり、ある子は床に寝そべて全身を使ってへびを表現していました。これからもいろいろなわらべうたを通して、友達と楽しい時間を共有できるようにしていきたいと思ひます。

< 1組 >



< 2組 >



< 3組 >

